

## 「地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラム」

令和5年10月27日(金) 青森県総合社会教育センター大研修室 受講者数68人(オンライン含む)

### 1 趣旨

地域の子どもたちの望ましい職業観や人生観を育むために、学校・地域住民・企業・NPO・各種団体等の関係者が相互に理解を深め、キャリア教育推進に向けた体制を整備するため、学校と企業との連携によるキャリア教育の取り組み状況やキャリア教育の全国的な動向等を学ぶ機会とする。

### 2 内容

【表彰式】「あおもりキャリア教育応援企業表彰」

【表彰企業による近年の活動状況の報告】

発表者 株式会社エーアイサイン  
代表取締役 石澤 暁夫 (いしざわ あけお) 氏

【講演】「地域の価値とこれからの役割

～地域×学校協働『うらほろスタイル』の取組～

講師 一般社団法人十勝うらほろ楽舎  
代表理事 近江 正隆 (おうみ まさたか) 氏



### 3 講演要旨

- うらほろスタイルとは、人が持続し（生き抜き）、社会（地域）が持続するための協働活動
  - ・次世代を担う子どもたちが夢と希望を抱き、「この町に生まれてよかった！引き継いでいきたい！」と思える地域を、今を担う大人がつくること。
  - ・次世代を担う子どもたちが、社会を切り開き、生き抜く力を身につけること。それを大人が垣根を越えて全力でサポートすること。
- 改めて考えるキャリア教育の重要性
  - ・人が生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分との関係を見出していく連なりや積み重ねが「キャリア」である。
  - ・一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育が「キャリア教育」である。
- 「協働」に欠かせない要素
  - ・常に、子どもを真ん中において考えること
  - ・ともに活動するパートナーには、「できない」「敵わない」を恐れずに吐き出すこと。
  - ・サポートしてくれたパートナーにできないことで、自分に「できる」ことを考え、今度はパートナーをサポートできるように努力すること。

### 4 アンケート結果から

- ・素晴らしい考え方、生き方をもって、子どもに接しており、石澤さんに教えてもらえる子どもたちは幸せだと思いました。大人の確かな信念が、子どもの未来を明るく豊かにすることで、大人自身も学ぶ、自分の人生に誇りをもつということを大切にしていかなければと感じました。
- ・学校と地域、企業等の協働が根付くまでのプロセスの大事さを痛感しました。協働という言葉は簡単ですが、「必然的に内発的に育まれるもの」という言葉が刺さりました。地域とともにある学校づくりを推進していく上で、肝に銘じたいと思います。今日は貴重なお話をありがとうございました。
- ・職業体験が入り口となり、子どもたちが自分の将来と地域を考えることに繋がり、また新たな事業が次々に創生されて素晴らしい活動だと思いました。地元で愛着を持たせるために、浦幌で行われている学校・地域が一体となった町ぐるみの活動を、自分の立場ではどのように取り組んでいけるのか考えていきたいと思いました。

キャリア教育の在り方や大切さ、大人（保護者・教員等）が子どもたちにどのように関わるべきなのかを改めて考えることができ、大変充実したフォーラムとなりました。